

平成22年中の柏署における犯罪発生状況

『日本一安全で安心な街 柏を目指して』

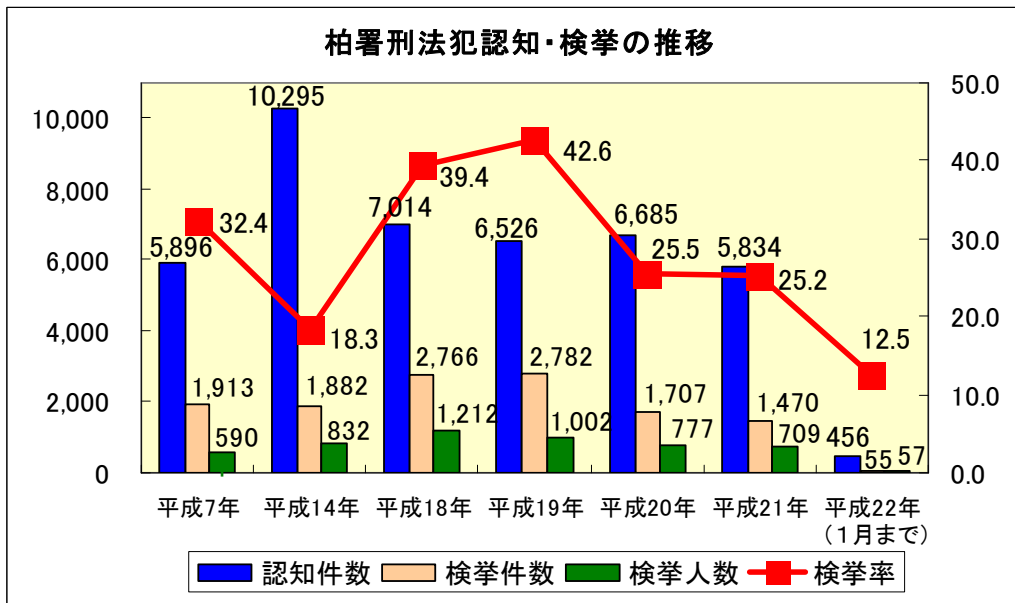
犯罪は他人ごとではありません！ 被害に遭わないためにも、一人ひとりがきちんとした防犯対策を行うことが必要です。

柏警察署では市内の治安指数として、年間の事件認知件数を5,750件以内とし、今後も積極的に防犯活動を推進していきます。

1月末時点	456件	前年比	4.3%増
		前年比	19件増

※数値は暫定値であり、修正される場合があります

1. 刑法犯の認知・検挙件数



柏署管内の刑法犯の認知状況をみると、県全体の動向と同様、平成14年をピークに減少傾向にあります。平成22年1月の認知件数は456件で平成21年の同期と比較すると、19件の増加（4.3%）となっており、県全体の減少率は283件減少（-4.1%）しています。

また、検挙率については平成19年の42.6%から年々減少しており、平成22年1月は12.5%となっています。

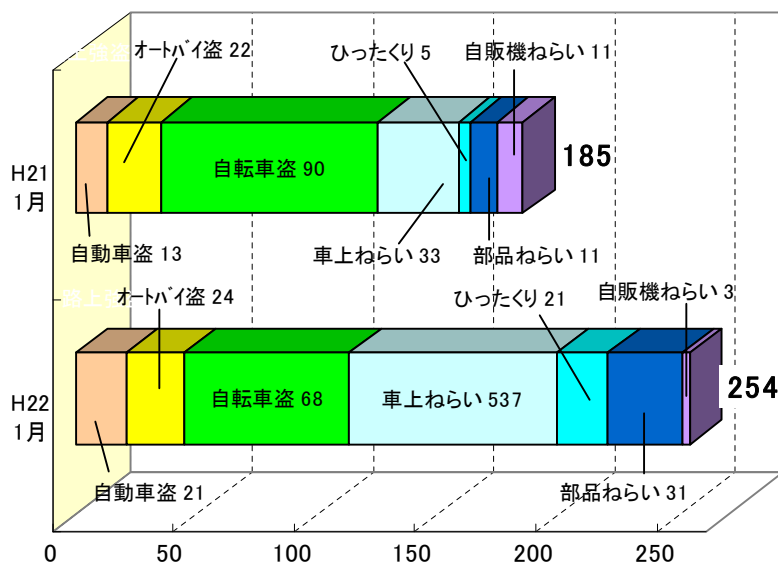
2. 街頭犯罪の認知件数

柏署では、特に発生件数の多い「路上強盗」、「自動車盗」、「オートバイ盗」、「自転車盗」、「車上ねらい」、「ひったくり」、「部品ねらい」、「自販機ねらい」を街頭犯罪8罪種として捉え犯罪の抑止に取り組んでいます。

平成22年1月の街頭犯罪8罪種の認知件数は254件で平成21年の同期と比較すると69件の増加(37.3%)となっています。

罪種別に見ると自転車盗、自販機ねらいの2罪種が大きく減少しています。

車上ねらい、部品ねらい、ひったくりの発生件数が大幅に増加し、増加率も大きくなっています。



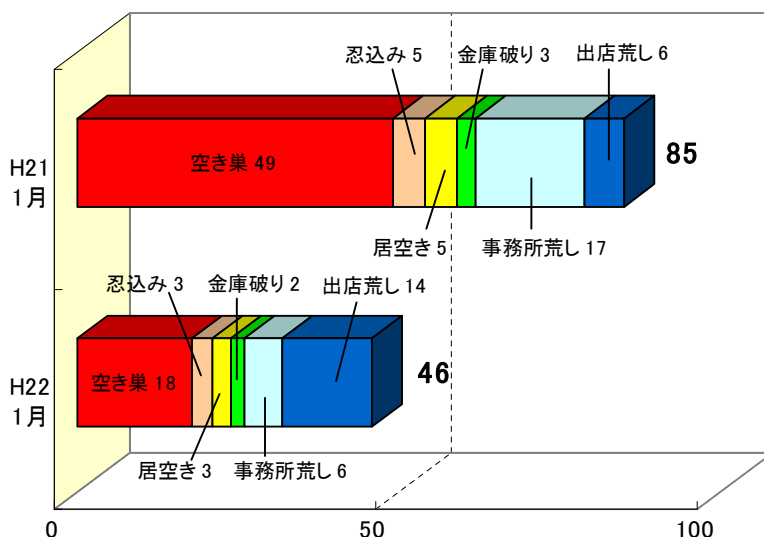
3. 侵入犯罪の認知件数

柏署では、特に発生件数の多い「空き巣」、「忍込み」、「居空き」、「金庫破り」、「事務所荒し」、「出店荒し」を侵入犯罪6手口として捉え犯罪発生を抑止に取り組んでいます。

平成22年1月の侵入犯罪6手口の認知件数は46件で平成21年の同期と比較すると39件の減少(-45.9%)となっています。

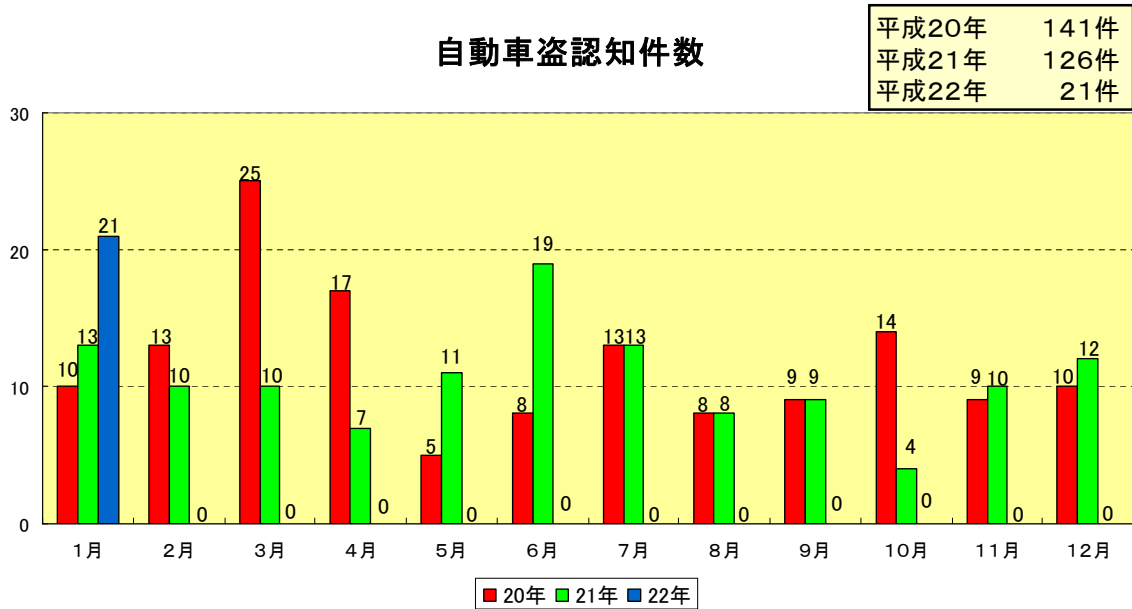
特に出店荒しは発生数も多く、増加率も大きくなっています。

なお、空き巣、忍込み、居空きなど住宅侵入犯罪については、35件の減少(-59.3%)となっています。



4. 主な犯罪の状況 ～発生件数の多い犯罪の詳細を紹介します～

(1) 自動車盗



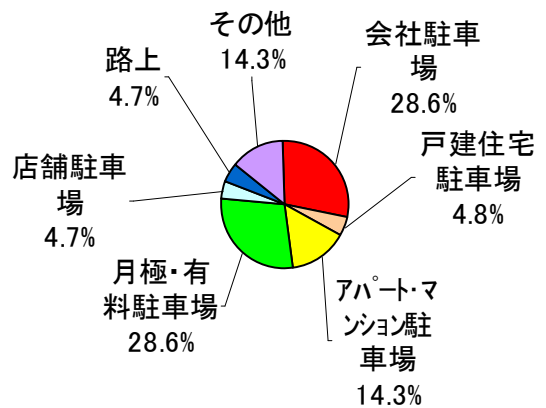
1月の発生件数は、21件で前年同月と比較すると8件増加（61.5%）となっています。

被害場所は、会社駐車場及び月極駐車場が多く5割を超えており、以下、アパート・マンション、戸建住宅の駐車場での被害が多くなっています。

平成22年1月分被害車両

車種名	台数
トヨタ ハイエース	2
トヨタ アリスト	2

自動車盗の発生場所



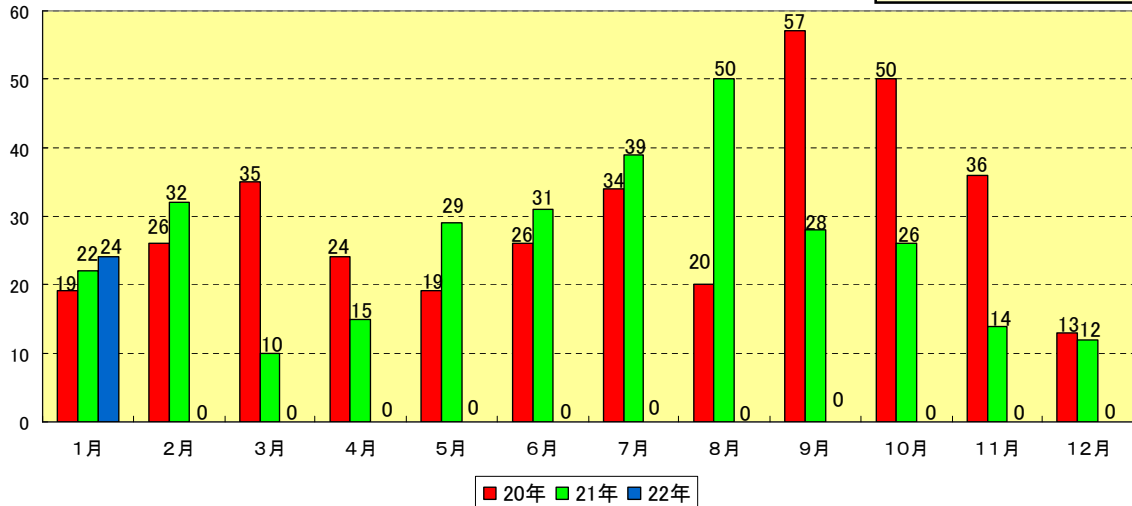
【確認！防犯対策】

- コンビニなどちょっとした駐車でも必ずカギをかけましょう！
- ワンボックスカーや貨物自動車などの被害が多発しています。該当車種を所有している方は特に注意しましょう！
- 「ドレスアップより、まず盗難防止器具の取付を！」盗難防止警報機やハンドルロックなど盗難防止器具を取り付けましょう！

(2) オートバイ盗

オートバイ盗認知件数

平成20年	359件
平成21年	308件
平成22年	24件

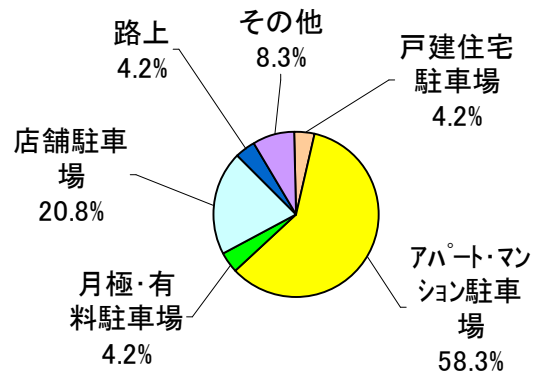


1月の発生件数は24件で前年同月と比較すると2件増加(9.1%)となっています。

なお、被害件数24件のうち1割の3件は鍵をつけたままの状態に被害にあつたものです。

被害場所は、戸建住宅、アパート・マンション駐車場が約6割を占め、以下、店舗駐車場での被害が多くなっています。

オートバイ盗の発生場所



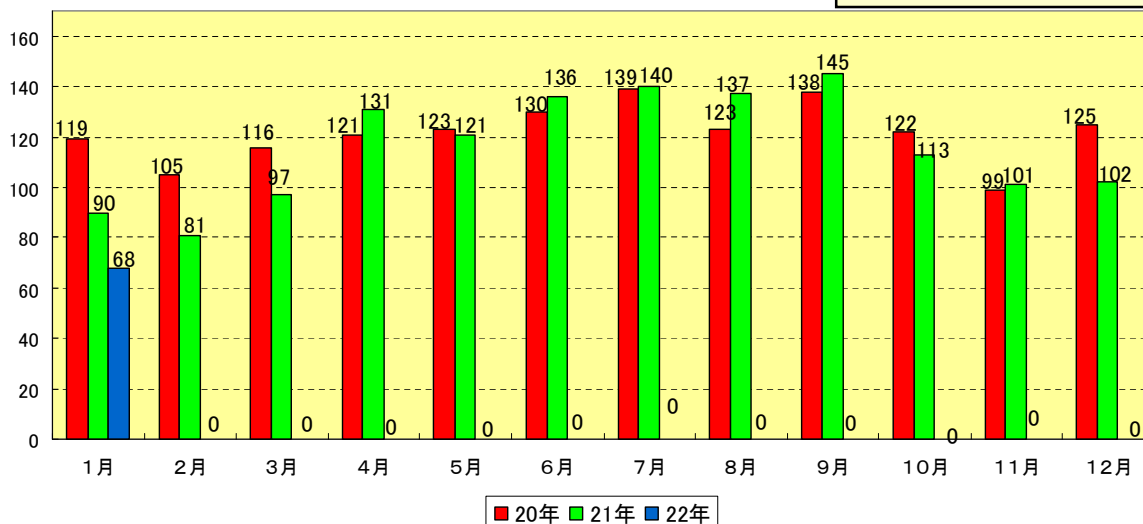
【確認！防犯対策】

- 駐車するときは必ずカギをかけ、ダブルロック、ハンドルロックをしましょう！
- 自宅の車庫でも被害例あり。通り沿いなどには置かず、センサーライトなど防犯機器を取り付けましょう！
- 路上駐車は盗難被害が多いほか、交通の妨げにもなりますのでやめましょう！

(3) 自転車盗

自転車盗認知件数

平成20年	1,460件
平成21年	1,394件
平成22年	68件



自転車盗は刑法犯で最も多い犯罪です。

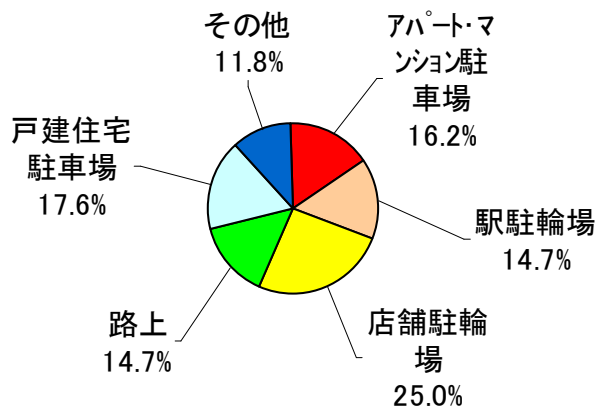
千葉県全体を見ても自転車盗は増加傾向にあります！

1月の発生件数は68件で前年同月と比較すると22件減少（-24.4%）となっています。

なお、被害件数68件のうち約6割の38件は施錠なしの状態に被害にあつたものです。

被害場所は、店舗駐輪場、戸建住宅敷地内、アパート・マンション駐輪場が多いほか駅駐輪場や路上の被害も多数発生しています。

自転車盗の発生場所



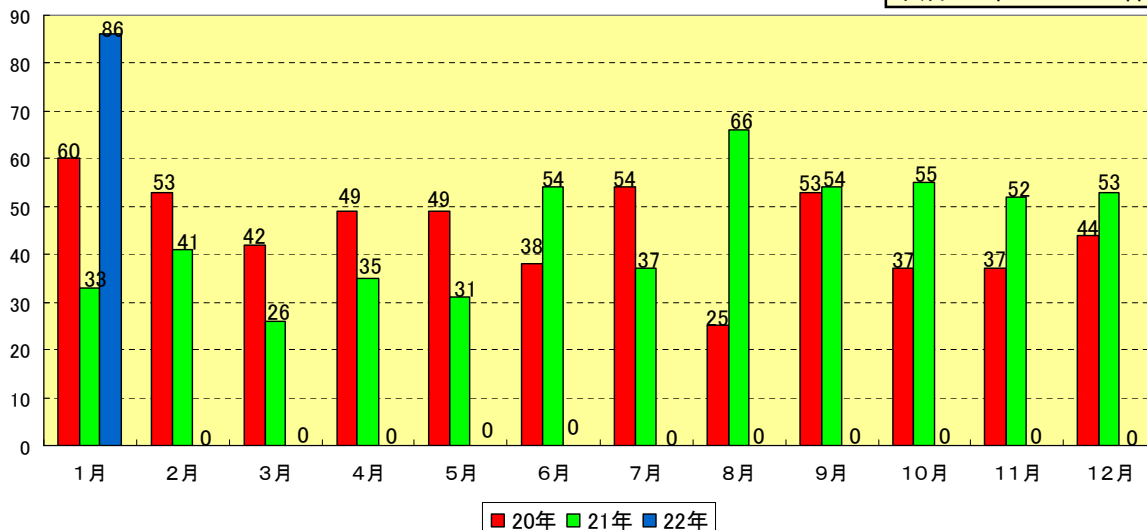
[確認！防犯対策]

- 頑丈なチェーン錠を使用し、ダブルロックをしましょう！
自宅やアパート・マンションの駐輪場でも確実に施錠しましょう！
- 店舗駐輪場で無施錠による被害が多くなっています。「少しの間だから…」と油断せず必ず施錠しましょう！
- 路上での被害が多くなっています。路上は交通の支障にもなります。駐輪場など指定の場所に駐輪しましょう！
- 必ず防犯登録しましょう！

(4) 車上ねらい ～自動車の車内等から財布やバッグなどの積荷を 窃取する犯罪～

車上ねらい認知件数

平成20年	541件
平成21年	537件
平成22年	86件

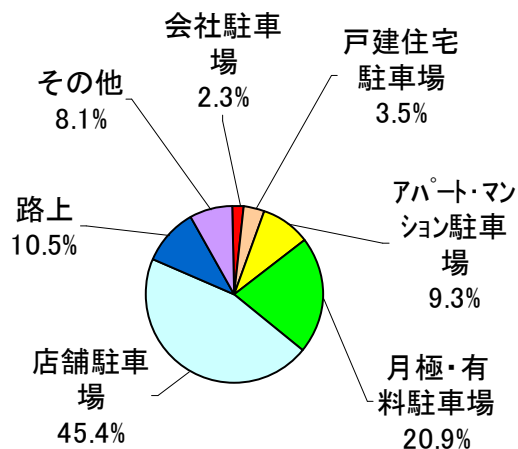


1月の発生件数は86件で前年同月と比較すると53件増と大幅に増加（160.6%）となっています。

なお、被害件数86件のうち約2割の17件は無施錠の状態で被害にあったものです。

被害場所は、店舗駐車場（特にパチンコ駐車場、ファミレス駐車場）、月極・有料駐車場で約6割を超え、以下路上、アパート・マンション駐車場での被害が多くなっています。

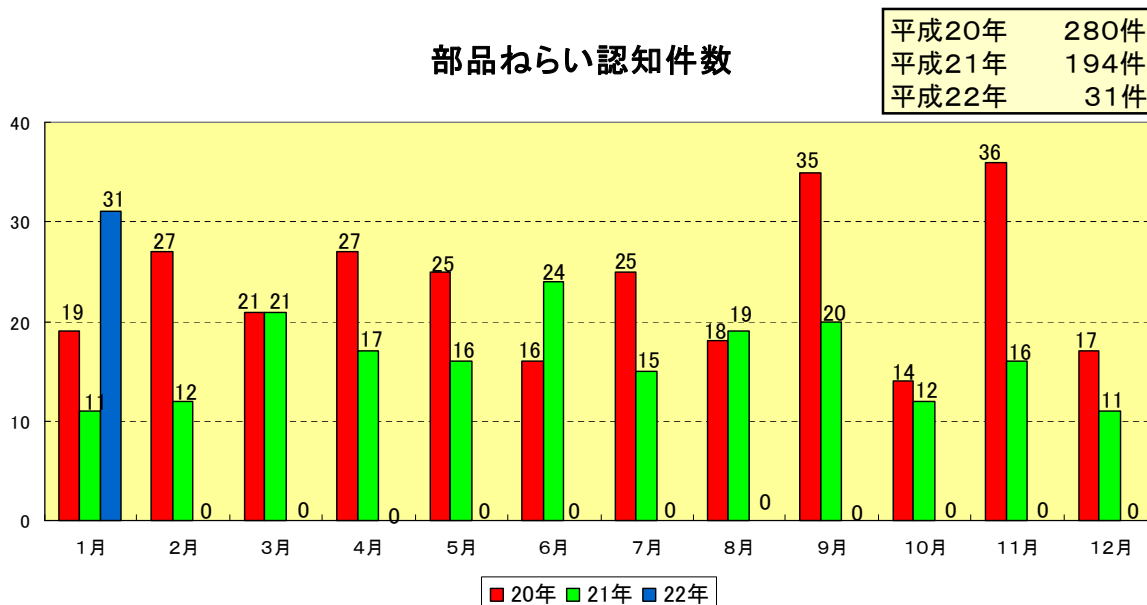
車上ねらいの発生場所



【確認！防犯対策】

- 車は「物置」ではありません。買物など少しの間でもバッグや財布などは車内に置かないようにしましょう！
- 自宅の駐車場でも油断禁物です。センサーライトなどを設置しましょう！
- 月極駐車場を選ぶときは、見通しが良く、防犯灯や防犯カメラなど防犯設備が整った駐車場を選ぶようにしましょう！
- 最近は、自転車の前かごからバッグやゲーム機などを窃取する手口が増加しています。荷物は必ず手に持ち、置き放しにしないようにしましょう！

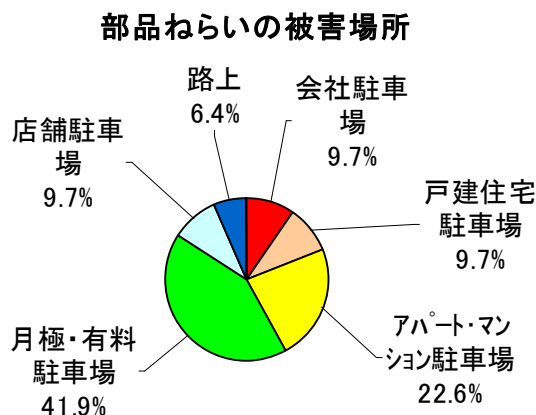
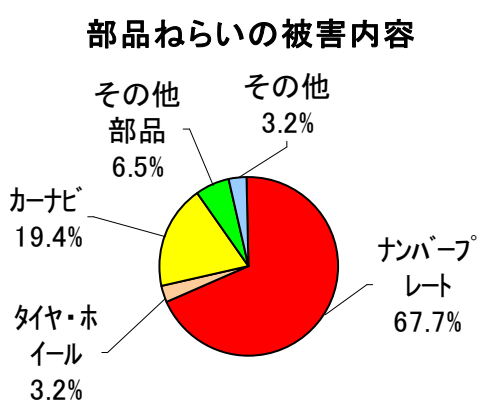
(5) 部品ねらい ～自動車、オートバイに取り付けてある部品（ナンバープレート、タイヤ）・付属品（カーナビ等）を窃取するもの～



1月の発生件数は31件で前年同月と比較すると20件と大幅に増加（181.8%）しています。

被害品は、ナンバープレートの被害が多くなっています。

被害場所は長時間駐車する機会が多い、月極・有料駐車場が最も多く、以下、アパート・マンション駐車場での被害が多くなっています。



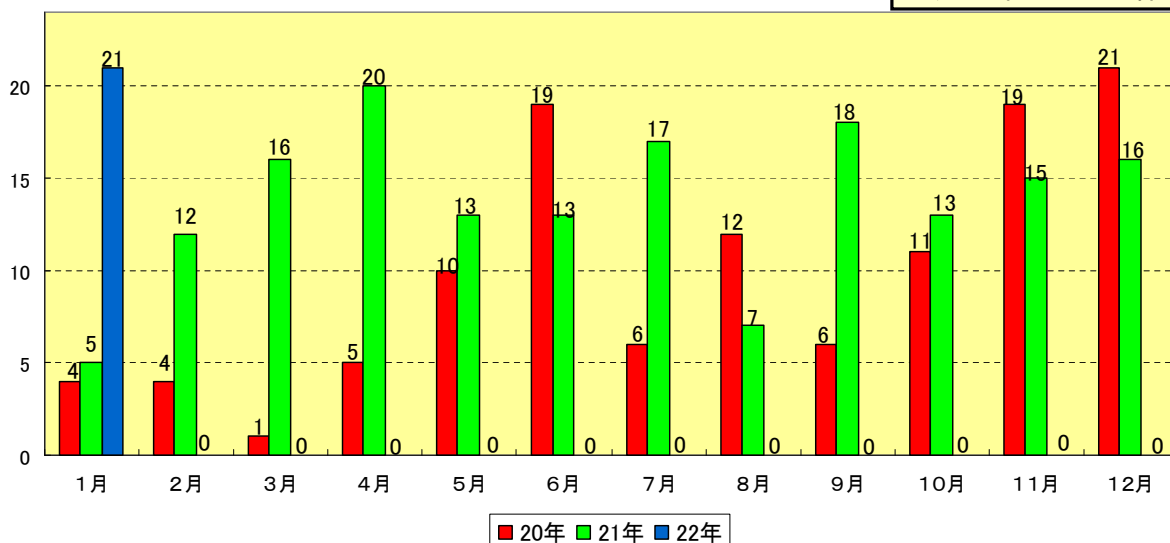
【確認！防犯対策】

- 長時間駐車場に駐車している方は特に用心が必要です。自動車警報器など防犯機器を活用しましょう！
- 月極駐車場を選ぶときは、見通しが良く、防犯灯や防犯カメラなど防犯設備が整った駐車場を選ぶようにしましょう！

(6) ひったくり

ひったくり認知件数

平成20年	118件
平成21年	165件
平成22年	21件

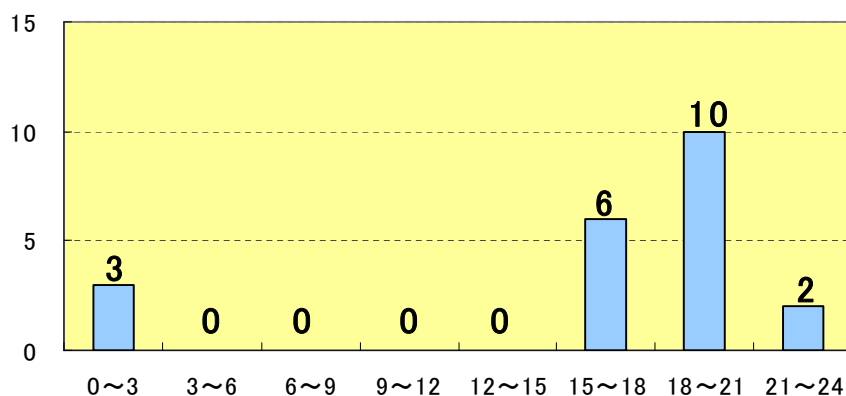


1月の発生件数は21件で前年同月と比較すると16件と大幅に増加（320.0%）しています。

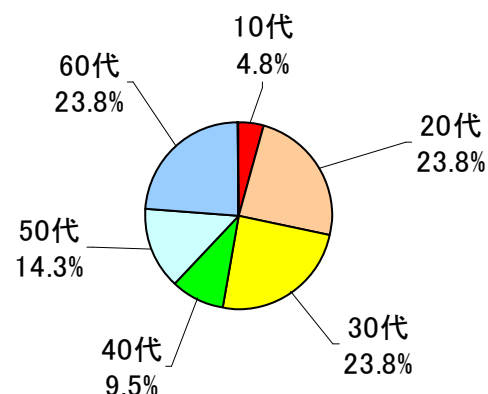
犯行時間帯は、18時から24時までの時間帯が多く、その手口はスクーターや自転車などで背後から近づき、手持ちのバッグや自転車の前かごのバッグを奪取、逃走するものです。

被害者のほとんどが女性で年齢別に見ると20～30代が約5割を占めており、夜間・帰宅時の女性がねらわれています。

ひったくり被害時間帯別分類



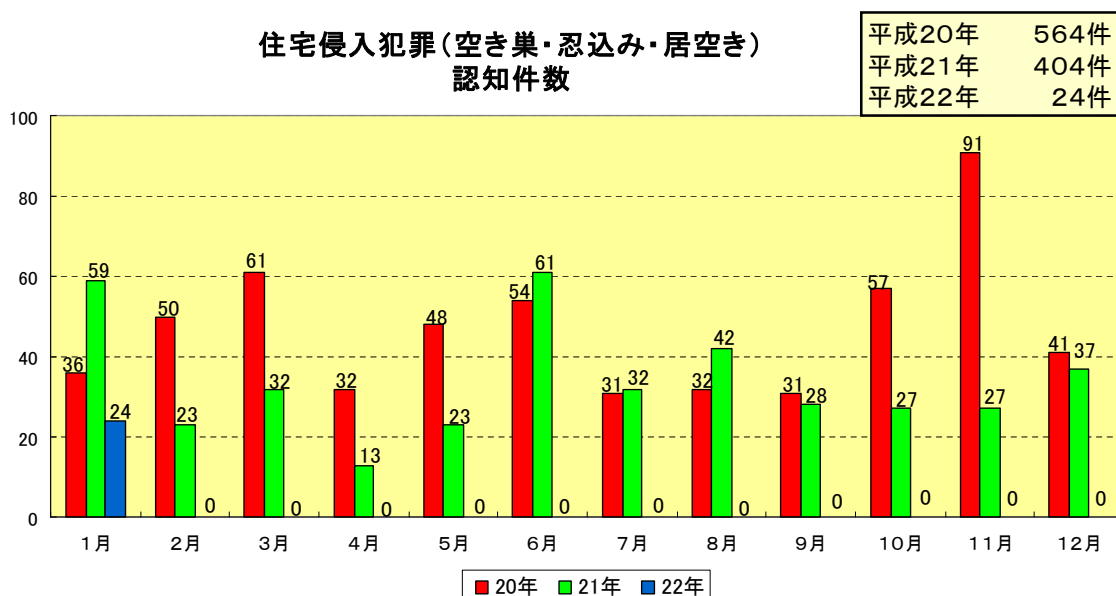
ひったくり被害年齢別分類



【確認！防犯対策】

- 自転車の前かごには、必ず「ひったくり防止ネット」を取り付けましょう！（ひったくり防止ネットがない場合は、雑誌などを置くことによっても被害を防ぐことができます。）
- ハンドルにバッグをかけると、ひったくりの際に転倒して怪我の原因となりますので、ハンドルにバックをかけないようにしましょう！
- 徒歩の場合、バッグは必ず車道と反対側に持ちましょう！（たすきがけできるバッグはたすきがけしましょう）

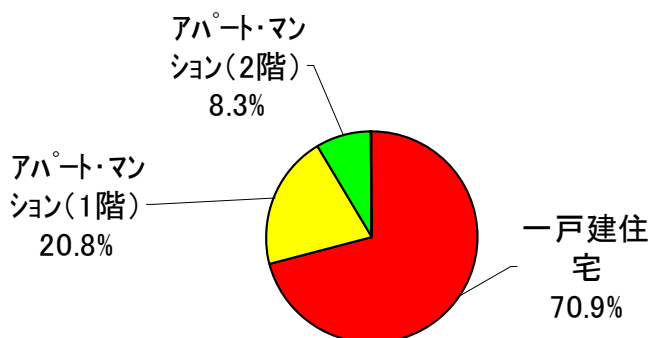
(7) 住宅侵入犯罪（空き巣・忍込み・居空き）



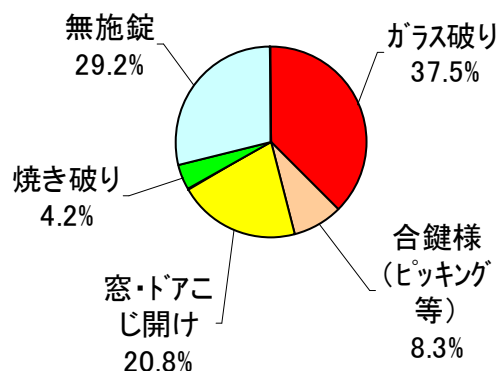
1月の発生件数は、24件で前年同月と比較すると35件減少（-59.3%）しています。

被害は、一戸建てとアパート・マンションの1階がほとんどで、手口はドライバーなどでガラスを割って侵入するガラス破りが4割を占めています。

住宅侵入犯罪の被害建物別分類



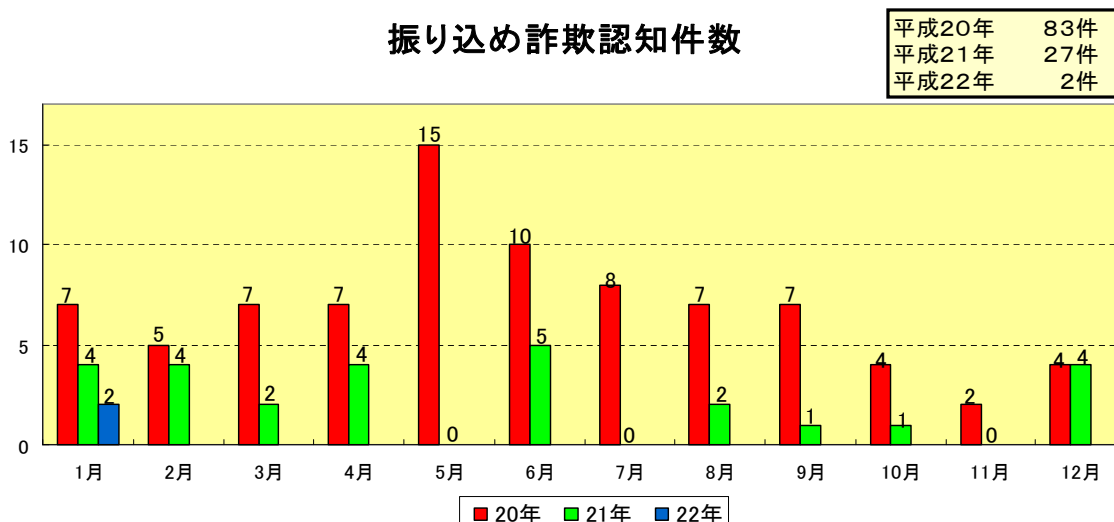
住宅侵入犯罪の手口分類



【確認！防犯対策】

- 窓には補助錠を使い、ツーロックで施錠しましょう！
- ちょっとした外出でも必ずカギをかけましょう！
- 就寝する前には必ず、台所・浴室・2階の窓も忘れず施錠しましょう！
- 格子をはずして侵入された被害も発生しています。（格子のある窓も施錠しましょう）
- 死角になる窓には、補助錠・防犯ブザーやセンサーライトを取り付けましょう！

(8) 振り込め詐欺



1月の発生件数は、2件で前年同月と比較すると2件減少（-50.0%）しています。

被害額は約400万円で、被害者は全て男性で70歳代の方が被害に遭っています。
～警察署からのお願い～

警察署では、振り込め詐欺の犯人を検挙するため、犯人が使用している電話番号や口座番号などの情報の入手に努めています。

振り込め詐欺と思われる不審な電話がかかってきた場合は、直ぐに柏警察署（04-7148-0110）まで連絡をお願いします。

～主な電話手口～

- 職場での不正補てん・ミス穴埋め名目、治療費や慰謝料に対する借金の返済名目

～最近の特徴～

- ※ 事前に「携帯電話を変更した」又は「落とした」という名目で番号が変わったと嘘の電話をかけてくる。
- ※ 息子（孫）を名乗り、「会社の金を使い込んだ」等と騙す手口のオレオレ詐欺事件が増えています。
- ※ 警察官を騙り、IP電話（「050」で始まる）を利用し、電話帳に女性名で掲載されている電話番号に順番に電話してきます。

【確認！防犯対策】

- 夫・息子・孫等の本人に必ず連絡し、確認しましょう。
- 絶対にお金を振り込まないようにしましょう。（至急、お金を振り込むことはありません。）
- むやみに相手に連絡したり、個人情報をお伝えないようにしましょう！
- 怪しいと思ったら、一人で悩まずに、家族・警察に相談しましょう！